

市長記者会見

期 日 平成29年8月4日（金）
時 間 午前10時～
場 所 執行部控室

発表内容

- 1 中央区役所移転について
(中央区総務課・中央区地域課・総務部総務課・庁舎再編担当)
- 2 「第26回日ロ沿岸市長会議・日ロ沿岸ビジネスフォーラム」の開催について
(国際課)
- 3 「2017オリンピックデーラン新潟大会」の開催について (スポーツ振興課)
- 4 特別の理由による任意予防接種費用の助成制度について (保健管理課)
- 5 第11回「ふるさとへ贈る手紙」作品の募集について (文化政策課)
- ※ 「水と土の文化創造都市 市民プロジェクト2017」の実施について
(文化創造推進課)
- ※ 新潟開港 150 周年記念事業プレイベント
「NGT48 お披露目 2 周年スペシャル LIVE」の開催について
(2019 年開港 150 周年推進課)
- ※ 「新潟まつり花火大会」有料指定席の販売について (観光政策課)

配布資料

平成29年8月4日

中央区総務課
中央区地域課
総務部総務課
総務部総務課庁舎再編担当

中央区役所移転について

- 移転日 平成29年8月14日（月）
- 移転先 NEXT21 2～5階（中央区西堀通6番町866番地）
- 施設概要 別紙「新潟市中央区役所 施設のご案内」参照
- 記念事業 別紙「まちなか活性化フェスティバル」参照
- 庁舎再編の周知 別紙「『市役所庁舎の再編』特集号」参照

問い合わせ先

【区役所移転について】

中央区総務課 電話 025-223-7086 担当 渡辺

【まちなか活性化フェスティバルについて】

中央区地域課 電話 025-223-7054 担当 阿部

【市役所庁舎の再編について】

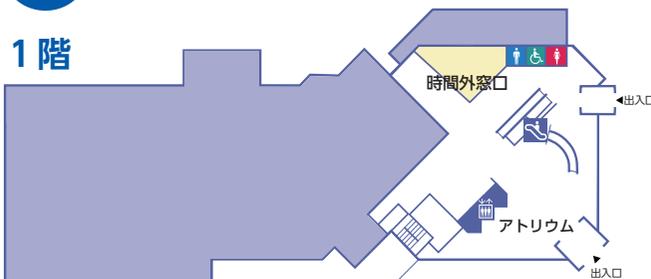
総務部総務課庁舎再編担当 電話 025-226-2432 担当 若杉

【区役所移転後の本庁舎改修について】

総務部総務課 電話 025-226-2417 担当 遠藤

フロアマップ

1階



2階



3階



4階



5階



交通のご案内



路線バス

「古町」バス停下車、徒歩約1分

「古町」バス停までの行き方は、新潟交通ホームページでご確認ください。



自転車等

- ・西堀通自転車駐車場
自転車約700台(無料)
- ・西堀通6番町自転車等駐車場
自転車・原付約80台(無料)



自家用車

市営西堀通地下駐車場 112台

営業時間

入庫：午前7時30分～翌午前0時

出庫：午前7時30分～翌午前2時

料金 30分180円

※区役所・パスポートセンターを利用した方は1時間無料
車両制限 高さ2.1メートル、幅2メートル、長さ6メートル



2つの青い標識が目印です

Chuo Ward Office 中央区役所



中央区公式ホームページ



facebook ページ
ぶらり中央区

〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866番地
電話 025-223-1000 (代表)
025-223-7086 (総務課)

2017年8月発行

新潟市 中央区役所

Niigata City Chuo Ward Office



施設のご案内





業務案内

開庁時間 月～金曜午前8時30分～午後5時30分
 ※祝日および年末年始(12/29～1/3)を除く

2階

担当窓口	業務内容
窓口サービス課	証明 (☎223-7106) <ul style="list-style-type: none"> 住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑証明書などの交付 印鑑登録 マイナンバーカード 市税の証明書の交付 市税などの納付 原付バイクなどの登録、廃車 ※一部証明書(住民票の写し(除票などは月～金のみ)、印鑑登録証明書、市・県民税課税(所得)証明書)は、下記の時間も発行します。 月～金曜 午後5時30分～7時 土日祝日(12/31～1/2を除く) 午前10時～午後7時
	届出・申請 (☎223-7129) <ul style="list-style-type: none"> 住所変更 児童手当申請 子ども医療費助成申請および受給者証の交付 高齢者福祉サービス各種申請 介護保険サービス各種申請(住宅改修は除く) 老人憩の家利用証交付 高齢者入浴券交付 おもいやり駐車場申請(高齢者) 特定健診・各種がん検診受診券交付
	戸籍 (☎223-7139) <ul style="list-style-type: none"> 出生・婚姻・離婚などの戸籍届 埋火葬・改葬許可・火葬場利用許可の申請 ※戸籍届の夜間休日受付は1階時間外窓口で行います。
パスポートセンター (☎226-7744) <ul style="list-style-type: none"> パスポートの申請・受取 ※12/31～1/2を除いて毎日業務を行っています(12/29、12/30、1/3は受取のみ)。 取扱時間 午前10時～午後7時(申請は午後6時30分まで)	

3階

担当窓口	業務内容
健康福祉課	地域福祉係 (☎223-7252) <ul style="list-style-type: none"> 地域健康福祉計画 日本赤十字関連窓口
	障がい福祉係 (☎223-7207) <ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳 各種障がい福祉サービス
	高齢介護係 (☎223-7216) <ul style="list-style-type: none"> 介護保険住宅改修・住宅リフォーム申請・支給決定 高齢者福祉サービスの支給決定(申請は窓口サービス課)
	児童福祉係 (☎223-7230) <ul style="list-style-type: none"> 保育園 児童扶養手当
	こども支援係 (☎223-7236) <ul style="list-style-type: none"> こども・家庭に関する相談 児童虐待防止
	健康増進係 (☎223-7237) <ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳・乳幼児健診 母子保健関係医療費助成 健康診査 特定医療費(指定難病)

4階

担当窓口	業務内容
区民生活課	給付係 (☎223-7149) <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険、後期高齢者医療制度の各種届出、高額療養費の申請 国民年金の各種届出、国民年金保険料の免除申請
	保険料係 (☎223-7154) <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納及び納付相談
	生活環境係 (☎223-7168) <ul style="list-style-type: none"> ごみ、し尿処理の相談・各種届出 公害苦情の相談
保護課	管理係 (☎223-7340) <ul style="list-style-type: none"> 医療券、介護券の交付 民生委員、児童委員
	保護第1係 (☎223-7315) <ul style="list-style-type: none"> 生活保護 ホームレスの自立支援事業
	保護第2係 (☎223-7305) <ul style="list-style-type: none"> 生活保護 健康管理支援事業
	保護第3係 (☎223-7325) <ul style="list-style-type: none"> 生活保護 就労自立促進事業
保護第4係 (☎223-7331) <ul style="list-style-type: none"> 生活保護 子ども学習支援事業 	

5階

担当窓口	業務内容
地域課	企画担当 (☎223-7023) <ul style="list-style-type: none"> 区の政策の推進・企画 区自治協議会
	地域振興担当 (☎223-7025) <ul style="list-style-type: none"> 自治会・町内会 地域コミュニティ協議会
	広報・広聴係 (☎223-7035) <ul style="list-style-type: none"> 「中央区だより」の発行 「区長への手紙」の受け付け
	文化・スポーツ係 (☎223-7041) <ul style="list-style-type: none"> 文化の振興と文化施設の管理 スポーツの振興とスポーツ施設の管理
	産業振興室 (☎223-7054) <ul style="list-style-type: none"> 商工業の融資制度 商工業の振興(補助金・助成金)
中央区教育支援センター (☎223-7026) <ul style="list-style-type: none"> 通学区域 就学事務 奨学金 就学支援 教育相談 	
建設課	管理係 (☎223-7403) <ul style="list-style-type: none"> 道路の占用許可・使用許可経由事務 公園の占用許可・使用許可
	維持係 (☎223-7420) <ul style="list-style-type: none"> 県道および市道の維持管理 公園、緑地の維持管理
	整備係 (☎223-7431) <ul style="list-style-type: none"> 県道および市道の整備 公園、緑地の整備
	まちづくり係 (☎223-7410) <ul style="list-style-type: none"> 都市計画 開発許可、屋外広告
総務課	総務係 (☎223-7086) <ul style="list-style-type: none"> 区役所の予算・決算 区役所職員の人事・給与 工事・物品の契約 選挙 庁舎管理
	安心安全係 (☎223-7064) <ul style="list-style-type: none"> 災害および危機管理対策・対応、自主防災組織 防犯・交通安全指導 交通災害共済

3階

まちなかほっとショップ

営業時間 平日午前8時30分～午後5時30分
 問い合わせ 同店 (☎211-8517)





まちなか 活性化 フェスティバル

NEXT 21 1階アトリウム

中央区役所
移転オープン記念!



Event Information

うらのイベントカレンダーもチェック!→

月

ようび 昼

Healty Lunch
プロジェクト

新潟三越 × 野菜ソムリエ上級 Pro. 清野朱美 × 新潟グランドホテル

新潟素材を使ったコラボ弁当

1日に必要とされる350g以上の野菜のうち、約50% (約175g)が1食でとれるランチを、野菜ソムリエ上級 Pro. 清野さん監修で新潟三越と新潟グランドホテルが提供します。



限定
各50食

- ① 17種類の野菜が入った夏の彩りヘルシープレート …601円
- ② 麦ごはんと夏野菜たっぷり新潟和牛と深雪もち豚入りハンバーグカレーBOX …601円



限定
各30杯

- ① まるごとスイカスムージー …301円
- ② グリーンビューティースムージー …301円
- ③ スイートコーンのひんやりすり流しスープ …301円

8/21月 8/28月 9/4月 9/11月

販売時間 11:00 ~ ※なくなり次第終了

水

ようび 昼

まちなかステージ

8/16水 12:20 ~ 12:50
ミニコンサート
新潟市ジュニア合唱団



8/30水 9/13水
12:20 ~ 12:50
古町芸妓の舞
(芸妓さんと記念撮影もできます)



9/6水 12:20 ~ 12:50
ミニコンサート (出演者未定)

金

ようび 夜

トワイライトビア



8/18金 8/25金 9/1金

17:30 ~ 20:30

沼垂ビール
&

Musicセッション



7日限定

新潟県立中央高校 ダンス部
ダンスダンスダンス

8/17
(木)

12:20
~ 12:50



まちなかマルシェ
ひんやりスイーツ
SUMMIT

8/19
(土)

10:30
~ 16:00



東京学館新潟高校 書道部
書道パフォーマンス

8/22
(火)

12:20
~ 12:50



※開庁日に行っている西堀地下駐車場の減免処理は、イベント観覧のみの方には行いません。



Chuo Ward Office
中央区役所

新住所 〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866 番地電
話 025-223-7054 (中央区地域課 産業振興室)

facebook ページ
ぶらり中央区





まちなか活性化フェスティバル イベントカレンダー

2017.8.14 ~ 9.13

日	月	火	水	木	金	土
	8/14 中央区役所 NEXT21に移転 OPEN! ●新潟今昔写真展	15	16 12:20 ~ 12:50 ミニコンサート 新潟ジュニア合唱団	17 12:20 ~ 12:50 中央高校ダンス部 ダンスダンスダンス ●まちごと美術館ことごと	18 17:30 ~ 20:30 トワイライトビア	19 10:30 ~ 16:00 ひんやりスイーツ SUMMIT
20	21 11:00 ~ ヘルシーランチ弁当	22 12:20 ~ 12:50 東京学館新潟高校 書道部 書道パフォーマンス	23 	24	25 17:30 ~ 20:30 トワイライトビア	26 12:00 ~ 17:00 OAS ワークショップ 「ミニチュアポート」
27 12:00 ~ 17:00 OAS ワークショップ 「ミニチュアポート」	28 11:00 ~ ヘルシーランチ弁当	29 	30 12:20 ~ 12:50 古町芸妓の舞	31	9/1 17:30 ~ 20:30 トワイライトビア 	2 12:00 ~ 17:00 OAS ワークショップ 「アートフラッグ」
3 12:00 ~ 17:00 OAS ワークショップ 「アートフラッグ」 ●OASワークショップ作品展示	4 11:00 ~ ヘルシーランチ弁当	5	6 12:20 ~ 12:50 ミニコンサート (出演未定)	7	8	9
10 	11 11:00 ~ ヘルシーランチ弁当	12	13 12:20 ~ 12:50 古町芸妓の舞	OAS: オフィス・アート・ストリート 古町(榎谷小路)から新潟駅前(東大通)に面したショー ウィンドーに、アート作品を展示する企画。関連イベ ントとして、ワークショップとその作品展示も開催し ます。 10月29日(日)まで → 10月1日(日)まで →		

アート作品も一緒に楽しもう

障がい者アートの展示
まちごと美術館ことごと



8/17(木) ~ 8/25(金)

ワークショップも開催
オフィス・アート・ストリート



【ワークショップ】
8/26(土) 8/27(日)
9/2(土) 9/3(日)

【作品展示】

9/3(土) ~ 10/29(土)



写真で見る新潟の今と昔
新潟今昔写真展



8/14(月) ~ 10/1(日)



Chuo Ward Office
中央区役所

新住所 〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866番地電
話 025-223-7054 (中央区地域課 産業振興室)

facebook ページ
ぶらり中央区





「市役所庁舎の再編」特集号



新潟市では、**市役所庁舎の再編**を進めています。目的は、**分館・白山浦庁舎の耐震化・老朽化対策**と、**まちなかの活性化**です。
この特集号では、庁舎が抱える課題や課題解決のための庁舎再編の考え方、これからどのように再編されるのかなどについてお知らせします。

- ◆庁舎の課題 ～ 分館・白山浦庁舎は大規模地震で倒壊の恐れ～ 1ページ
- ◆庁舎再編の考え方 ～ 基本方針は古町地区への行政機能の一部移転～ 2・3ページ
- ◆お知らせ ～ 庁舎再編に関する疑問やご意見をお寄せください～ 4ページ

庁舎の課題 ～分館・白山浦庁舎は大規模地震で倒壊の恐れ～

ねえねえ、知ってる？
中央区役所が、
明日、8月14日に
移転するんだって！

そうそう、NEXT21でしょ。あそこはもともと新潟市役所があった場所なんだって。どんな風になるのかなあ

でも、なんで移転するんだろう？

私から説明しましょう！

こんにちは。市役所で庁舎再編業務を担当しているコウタといいます。

市では市役所庁舎の再編を進めており、中央区役所の移転はその第1弾です。再編の大きな目的は2つ、庁舎の老朽化対策と、まちなか活性化へのきっかけづくりです。

建物には寿命があって、皆さんのお家も古くなって不具合が多くなるとリフォームや住み替え、建て替えを考えたりしますよね。分館・白山浦庁舎は、老朽化している上に、大きな地震に遭うと、倒壊の危険性があると診断されています。

●分館

・昭和36年建築（築56年）
・床面積…11,738㎡

●白山浦庁舎

・昭和36年建築（築56年）
・床面積…9,371㎡

災害時は、市役所の庁舎が市民の生命・生活を守る災害対策の拠点となりますので、できるだけ早く耐震性を確保する必要があります。

へえー、市役所にそんな課題があったなんて、知らなかった。

平成28年4月の熊本地震では、壊れて使えなくなる市役所もありました。

そのまちなかの人たちは、すごく大変だったでしょうね。

「市民の安心安全な暮らし」のため、防災拠点となる庁舎を早期に整備する必要があるとの認識を強くして、最適な整備手法の検討を進めました。

庁舎は災害対策の拠点です！

災害時は市役所に災害対策本部を設置

災害発生時は、市役所庁舎に直ちに災害対策本部を設置し、被害情報を収集のうえ、避難所の開設・運営、支援物資の配布、給水・仮設トイレの手配、自衛隊等の応援要請、緊急輸送道路の確保の指示などを行います。まさに市民の安心安全を守るための拠点となります。

●災害対策本部

(※写真はイメージです)

●避難所の開設・運営

●支援物資の運搬・配布

平成28年4月熊本地震で損壊した熊本県宇土市役所

築52年の庁舎が大きく損壊し、電話や無線、業務に必要な資料やパソコンなどが使用できなくなり、災害対応をはじめ、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

(写真：宇土市ホームページより)

庁舎再編の考え方 ~基本方針は古町地区への行政機能の一部移転~

整備手法には、「耐震化工事」や「建て替え」、「民間ビルへの移転」などがあり、どれがベストなのかを比較検討しました。

検討結果はどうなったの？

大和跡地に計画中の再開発ビルへの移転が有力な選択肢となりました。しかし、この時点では、再開発ビルの事業費や竣工時期などが決まっておらず、移転に必要な費用や時期を見通せなかったことや、低層階の利用がすでに決まっていた、行政窓口の設置が難しいといった課題がありました。

じゃあ、だめなの？

いいえ、平成28年夏に再開発事業が大きく進展し、また、NEXT21所有者から低層階を行政機能として活用可能との申し出があり、移転を実現できる見通しが立ちました。

そもそも、古町地区は、開港以来、みなとまち新潟の「顔」として歴史や文化を支え、商業や業務機能の中心地として栄えてきました。

うわー、人がたくさん！こんなに賑やかだったのね～

昭和30年代前半

平成10年代後半

ほんとだー

行政機能の移転によって、来庁する人や市職員など、古町地区の昼間人口が増えますよね。

ああ、わかった！地震に強い庁舎ができるだけじゃなくて、古町も賑わうってことでしょ！

古町に人が増えて、商店街の楽しいアイデアが集まったら、まちなかがもっと盛り上がりそう！

はい。そういうことも期待して、中央区役所をNEXT21へ、本庁機能の一部を大和跡地再開発ビルへ移転させることを基本方針としました。

2019年には、新潟開港150周年を迎えますし、古町地区の賑わい創出は大切なポイントだと思っています！

150 新潟開港 Starting port

庁舎再編の一連の流れ

庁舎の老朽化対策

まちなかの活性化

(平成28年度12月 及び2月議会)
NEXT21(2～5階)フロア取得の
予算承認及び取得議案議決

古町地区への
行政機能の移転
は有効な選択肢

(平成28年夏)
・古町通7番町地区市街地再開発組合
(大和跡地再開発ビル)の設立認可
・NEXT21所有者から低層階を行政
機能として活用可能との申し出

下記の **4つの視点** を
軸に最適な整備手法を
総合的に検討

(平成28年12月)
《庁舎再編の基本方針》
・中央区役所をNEXT21へ移転
・本庁機能の一部を大和跡地再開発ビルへ

4つの視点 ① 防災拠点機能 ② 市民サービス ③ コスト ④ まちなかの活性化

① 防災拠点機能が早期に確保・強化されます！

- 耐震性のあるNEXT21及び大和跡地再開発ビルへの移転により、防災拠点機能を早期に確保できます。
- 万が一、市役所本館が防災拠点機能を失っても、大和跡地再開発ビル内の庁舎が代替機能を発揮しますので、災害時のリスク分散にもつながります。
- 庁舎移転を契機に、NEXT21及び大和跡地再開発ビルを津波避難ビルに指定することで、昼間人口の多い古町地区に、多人数を収容できる新たな避難場所が確保されます。

日本は地震の多いところだから、備えは大事だね。



② 新しい中央区役所は、市民サービスをさらに充実させます！

- 2階には、住所変更、出生、婚姻などのライフイベントに関連する手続きが完了する「総合窓口」を本市で初めて導入します。
- 十分な広さの窓口カウンターや相談用の個室を設置するなど、プライバシーをさらに充実させます。
- 3階には、新たに市民の皆さまの憩いのスペースを設置します。スペースに授産製品やコーヒーなどを販売する「まちなかほっとショップ」も併設します。
- 平成29年秋頃には、新潟県運転免許センター古町出張所が開設されます。免許証の更新で住民票が必要な場合や、免許証の自主返納に伴う高齢者運転免許証返納サポート事業などの手続きが、同じ建物内で行えるようになります。

お越しの際は、公共交通機関をご利用をお願いいたします。

平成32年度に 本庁機能の一部を大和跡地再開発ビルへ！

- 大和跡地再開発ビル（3～6階）、約11,000㎡のフロアの取得に向けて検討を進めています。
- 再開発ビルへの機能移転では、来庁者が多く、古町地区の昼間人口の増加につながる部署や、本市の魅力発信、交流人口、経済、まちづくり等を所管する部署を配置します。

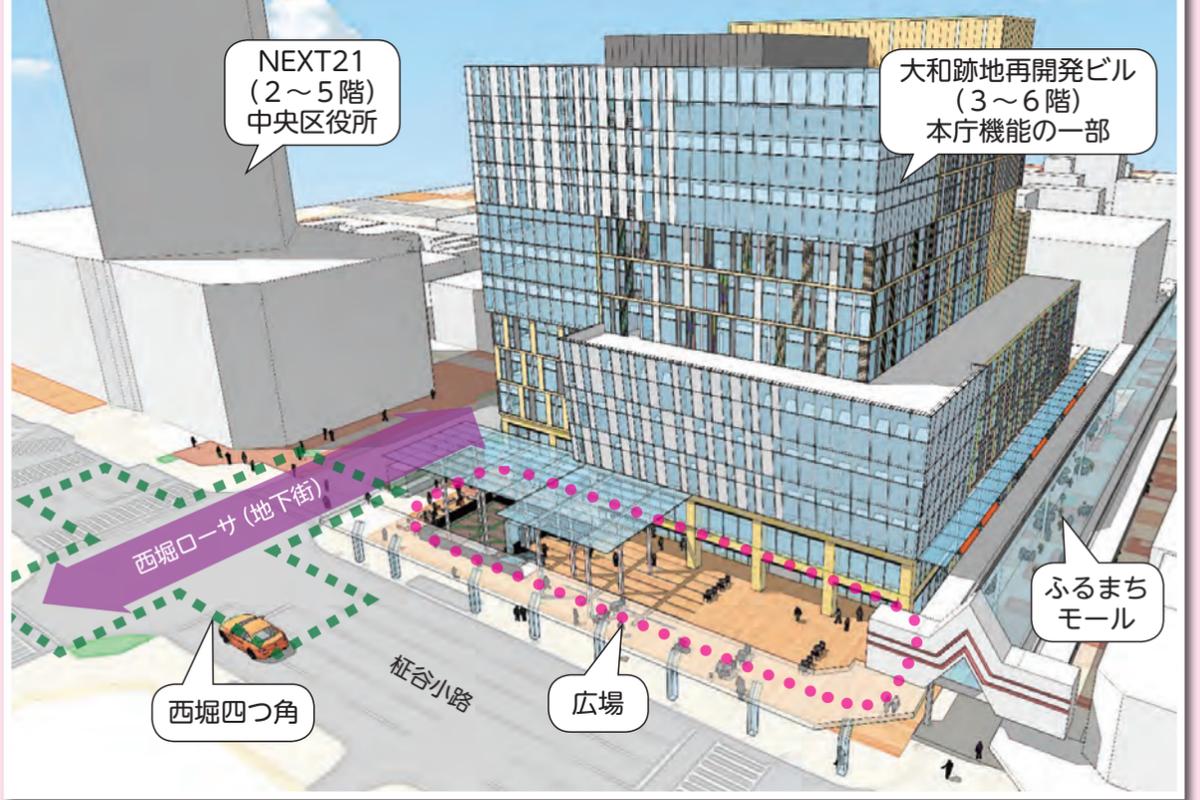
【再開発ビルへ移転する部署（予定）】

文化スポーツ部、観光・国際交流部、経済部、農林水産部、都市政策部、建築部、市税事務所など税関係部署、教育委員会

【大和跡地再開発ビル前の広場の完成イメージ】



【大和跡地再開発ビルの完成イメージ】 ※変更になることがあります。



大和跡地再開発ビル前の広場には、エレベーターやエスカレーター、階段が設置され、西堀ローサとつながります。また、再開発ビル前から榎谷小路を渡る横断歩道の新設を検討中で、これらにより、西堀四つ角を介したまちの回遊性が向上します。

すごくすてきなビルね！
広場でイベントもできて楽しそうね。

※ 広場及び西堀ローサとの接続部分は、ビルの建設工事終了後に整備予定

(平成29年8月14日)
中央区役所がNEXT21
(2～5階)に移転オープン

(平成29年10月中旬)
本館1・2階
リニューアルオープン

(平成32年度)
大和跡地再開発ビル(3～6階)に
本庁機能の一部を移転オープン
(予定)

再編第1弾
平成29年度

再編第2弾
平成32年度

波及効果

波及効果

白山浦庁舎
一部廃止

分館・白山浦庁舎
全部廃止

します！

ワンストップで

への配慮を

には障がい者の

できるだけ
の
いします。



③「移転」がコスト的に一番有利です！

- 中央区役所について、「新築」と「NEXT21の一部を取得して移転」とのコスト比較(25年間)を行ったところ、取得して移転する方が約15億円、率にして約15%有利でした。また、移転後の使用期間が長期に渡るため、賃借よりも取得する方が割安でした。
- 本庁機能の一部について、「建て替え」と「大和跡地再開発ビルの一部を取得して移転」のコスト比較(50年間)を行ったところ、取得して移転する方が約30億円、率にして約15%有利でした。
- 庁舎再編後は、庁舎の総床面積が約5%削減され、維持管理費の抑制にもつながります。

費用対効果は重要なポイントです。



④ 古町地区の活性化に期待！

- 中央区役所と本庁一部機能の古町地区への移転により、来庁者と市職員など、1日当り3,000人規模の新たな人の流れが生まれる見込みで、さまざまな経済活動への波及効果が期待されます。
- まちなかの活性化のため、行政機能の移転をきっかけとして、古町地区に携わる関係者みんなが、それぞれの立場でアイデアを出したり、工夫をして取り組んでいきます。

ぼくのアイデアはね、
ふふ…
聞いてくれる？
おいしいものをね…



お知らせ ~庁舎再編に関する疑問やご意見をお寄せください~

なぜ庁舎が移転するのか分かったわ!

明日は中央区役所

再開発ビル…覚えられるかなあ

再編については、今後も市報にいがたなどでお知らせしていきます。新潟市のホームページにも詳細を掲載していますので、ご覧ください。

もし分からないことがあるときはどうすればいいの?

10月中旬に本館1・2階

分からないことやご意見がある場合は、下記あて先まで送付ください。回答は「よくあるご質問・ご意見」として市ホームページに掲載します。また、10人以上の団体やグループの集会に市職員が出向いて説明や意見交換を行う「市政さわやかトーク宅配便」もあります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

新潟市ホームページ **新潟市 庁舎の再編** 検索

ご質問やご意見などのあて先 (郵便、ファックス、電子メール)

郵送 〒951-8550 (住所不要) 新潟市総務部総務課庁舎再編担当

FAX 025-228-5500 電子メール c.saihen@city.niigata.lg.jp

どうぞ、よろしくお願いします。

じゃあ、ぼくNEXT21の中央区役所に行くからね!!!

オープンは明日(8/14)って言ってたじゃない!

~ご利用ください! 中央区役所周辺の行政施設~

- ①新潟市マンガの家
GEO古町通6番町(1・2階)
☎025-201-8923
時間…午前11時~午後7時
定休日…毎週水曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始
- ②子育て応援ひろば
Co-C.G.(コシジ)ビル(4階)
☎025-226-7730
時間…午前9時~午後7時
定休日…年末年始
- ③消費生活センター ☎025-228-8100
西堀ローサ
時間…午前8時半~午後5時半
定休日…祝日、振替休日、年末年始、西堀ローサの定休日※
- ④けんこう広場ROSAぴあ ☎025-212-8194
西堀ローサ
時間…午前10時~午後6時
定休日…第2・4月曜、8月13日、年末年始、西堀ローサの定休日※
- ⑤ほんぱーとまちなかサテライト ☎025-246-7700 (中央図書館)
西堀ローサ
時間…午前10時~午後6時
定休日…第1水曜、第2金曜、年末年始、西堀ローサの定休日※
※西堀ローサの定休日…2月と9月の第3水曜、元旦

①新潟市マンガの家!ここは私と団五郎が名誉館長をしているの。マンガの創作体験ができるからぜひ遊びに来てね。

②子育て応援ひろばにプレイルームがあるでしょ!誰でも遊べるの?

プレイルームは小学校3年生までが遊べます。また、1歳から小学校就学前までのお子さまを一時的にお預かりするサービスもあり、当日の予約でも利用できます。

③消費生活センターって?

商品を買ったり、サービスを利用したときのトラブルなどの困りごとについて、専門のスタッフが相談に応じています。

④けんこう広場ROSAぴあって?

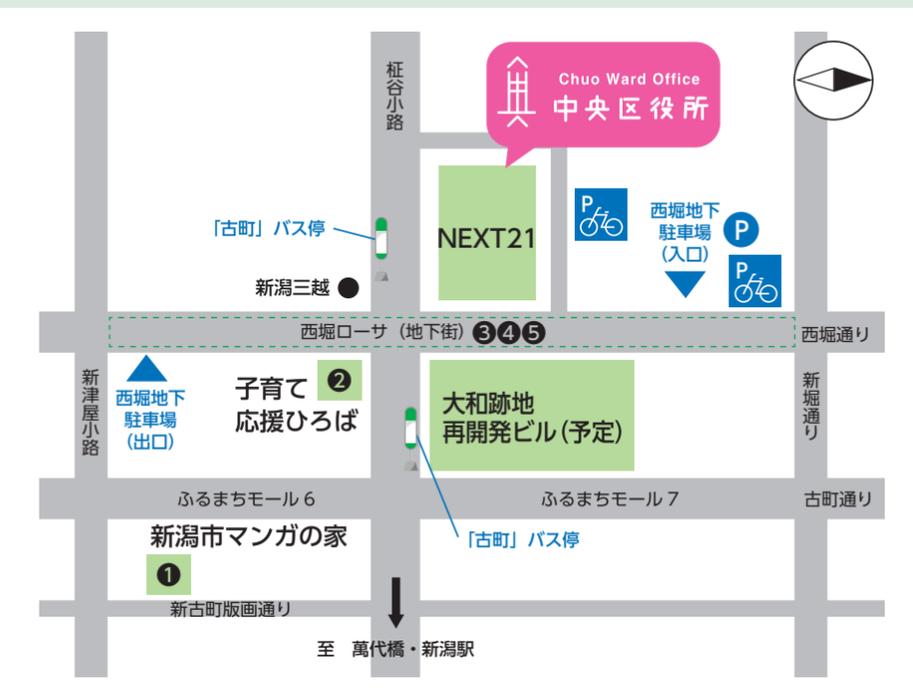
看護師や管理栄養士などがさまざまな年代の方の健康づくりのお手伝いをしています。

⑤ほんぱーとまちなかサテライトは団五郎とよく行くの!絵本やマンガ、雑誌が読めるのよ。

~この特集号のマンガは「古畑静香さん」の作品です~

こんにちは古畑静香です。私はマンガ家を目指し、「古町(こまち)ハウス※」で日々創作活動に励んでいます。マンガの取材で新潟市内を歩いていると、いつも新たな発見があり、素敵なおまちだと感じます。そんな新潟市の魅力をマンガを通じて発信したいと思っています。

※「古町(こまち)ハウス」は、新潟市がマンガ家を目指す若者を支援するため開設したシェアハウスです。



~10月中旬 市役所本館1・2階をリニューアルオープン~

リニューアル後の配置

本館2階	市民生活部(市民協働課・男女共同参画課)、市税事務所(市民税課・資産税課・納税課)、財務部(財産活用課・用地対策課・契約課・債権管理課)
本館1階	市民生活部(市民生活課・広聴相談課)、市政情報室、福祉部(福祉総務課・福祉監査課・障がい福祉課・高齢者支援課・地域包括ケア推進課・介護保険課・保険年金課)、こども未来部(こども政策課・こども家庭課・保育課)、健康政策室

※平成29年8月14日(月)から1・2階の改修工事を行います。

※工事期間中は、市政情報室を市民ロビーに仮移転します。

工事期間中にご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



2017年8月4日
新潟市国際課

「第26回日ロ沿岸市長会議・日ロ沿岸ビジネスフォーラム」の
開催について

「第26回日ロ沿岸市長会議」を本市で開催する。本市での同会議の開催は、2001年（第18回）以来16年ぶり。

より実務的な分野での協力関係の強化を目指し、日ロ双方の経済・観光関係者、ビジネスマンらの参加を得て、2013年に続き「日ロ沿岸ビジネスフォーラム」と併せて行う。

- 日時 8月23日(水), 24日(木)
- 会場 朱鷺メッセ 新潟国際コンベンションセンター
国際会議場 (マリンホール)
- 主催 日ロ沿岸市長会
ロ日極東シベリア友好協会
*8月23日の日ロ沿岸ビジネスフォーラム(経済)については、
日露貿易投資促進機構(一般社団法人ロシアNIS貿易会)と共催
- 参加者数 延べ約150人(予定) 日本側100人, ロシア側50人

※日ロ沿岸市長会について

日本の日本海側をはじめとする地域とロシア極東シベリア地域の親善友好と経済協力を促進し、両地域の発展を図ることを目的として1970年に設立。ロシア側組織である「ロ日極東シベリア友好協会」とともに「日ロ沿岸市長会議」を隔年で開催している。会議には、日本の日本海側を中心とした都市とロシア極東シベリアの都市の首長が参加し、両地域の友好促進、文化・経済関係の強化、市政の諸分野にわたる問題について意見効果を行ってきた。

※日ロ沿岸市長会会員市(17市)

秋田市, 男鹿市, 由利本荘市, 酒田市, 新潟市, 長岡市, 三条市, 燕市,
上越市, 佐渡市, 富山市, 高岡市, 射水市, 金沢市, 七尾市, 敦賀市,
舞鶴市 (代表幹事: 新潟市長)

問い合わせ先
新潟市国際課(担当 田村・目黒)
電話025-226-1678(直通)

配布資料

平成 29 年 8 月 4 日
新潟市スポーツ振興課
新潟市文化・スポーツコミッション

「2017オリンピックデーラン新潟大会」の開催について

- 趣 旨 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、新潟市内でのオリンピックムーブメントの普及・啓発を図るため同大会を開催する。
- 主 催 国際オリンピック委員会（IOC）
公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
NPO法人日本オリンピックズ協会
新潟市 新潟市文化・スポーツコミッション
- 概 要
- (1) 日 時 平成29年9月23日(土・祝) 午前9時30分～正午
- (2) 会 場 デンカビッグスワンスタジアム、新潟県スポーツ公園他
- (3) 内 容 オリミアンとの2km又は3kmジョギング、
トークショー、サイン会等
- (4) 参加する
オリミアン ≪オリンピック・ムーブメントアンバサダー≫
小塚崇彦（スケート・フィギュアスケート）、
田中和仁（体操・体操競技）
≪オリミアン≫
岡本依子（テコンドー）、
佐伯美香（バレーボール・ビーチバレーボール）、
瀬古利彦（陸上競技・長距離）、藤沼亜衣（卓球）
- (5) 参加資格 どなたでも（小学3年生以下は保護者伴走必要）
- (6) 参加定員 1,000名（先着順）
- (7) 参加費 500円（こども・大人共通）
- (8) 参加賞 オリジナルTシャツ、参加証、
マクドナルドハンバーガー特別招待券
- (9) 参加申込 市役所コールセンター又はFAXにて受付
（8月15日から9月15日まで）
- 関連イベント 当日午後2時00分～3時30分に、小学校高学年を対象としたスポーツ教室を黒埼地区総合体育館で開催
・バレーボール ・卓球 （参加定員 各30名）
- 問い合わせ先
新潟市文化・スポーツコミッション（古田）
電 話 025-229-4245（直通）

2017 OLYMPIC DAY RUN

オリンピックにチャレンジ!!

(バレーボールレシーブ・Y字バランス対決・回転ジャンプ対決)

オリジナルTシャツを着て
オリンピックと走ろう!



参加者
募集中!

申込締切日
9月15日(金)
郵送は必着

新潟大会

2017年9月23日(土・祝)開催!

会場:新潟スタジアム(デンカビッグスワンスタジアム)



OLYMPIC DAY

スケジュール(予定)

- 8:00 受付開始
※サイン会整理券配布(先着100名様)※1
オリンピック実施競技体験(陸上競技・ホッケー・テコンドー)※2
 - 9:30 開会式(エスコートキッズ)
 - 10:00 ジョギングスタート(約3km)
ジョギングスタート(約2km)
 - 10:40 オリンピックにチャレンジ
(バレーボールレシーブ・Y字バランス対決・回転ジャンプ対決)[当日定員制]※3
 - 11:00 オリンピアントークショー
 - 11:30 オリンピアンサイン会[当日定員制]
 - 14:00 スポーツ教室(バレーボール・卓球)
- ※1 オリンピアンサイン会の整理券は当日、配布を行います。
※2 オリンピック実施競技体験は会場内にて、体験コーナーを設けています。
※3 オリンピックにチャレンジへの参加申込は当日先着順にて受付をいたします。
定員になり次第、申込終了となります。ご了承ください。
※ スケジュールは当日変更になる場合がございます。
※ 雨天の場合は、プログラムが変更になる場合がございます。

お申込先

8月15日(火)より申込開始

【電話申込】 025-243-4894
新潟市役所コールセンター 8:00~21:00(年中無休)
【FAX申込】 025-201-7656

お問合せ先

新潟市文化・スポーツコミッション
TEL: 025-229-4245
8:30~17:15(土日祝休)
URL: <http://www.n-csc.jp/>
※大会の詳細および申込概要はホームページでご覧いただけます。
※参加申込書はJOC公式サイトからもダウンロードいただけます。

新潟市文化・スポーツコミッション

オリンピックと一緒に、ジョギング、トークショーやサイン会などを楽しみませんか?
どなたでも参加できますので、ご家族、お友達と気軽にご参加ください!
会場ではオリンピック実施競技の体験会も行います! お楽しみに!!

参加オリンピック・ムーブメントアンバサダー及びオリンピック



オリンピック・ムーブメントアンバサダー

オリンピック

参加定員

1,000名(先着順)

※小学校3年生以下の参加は大人(保護者等)の申込及び同伴・伴走が必要となります。
※申込締切時に定員に達しない場合に限り、当日参加も受付します。

参加賞

- 2017オリンピックデーランオリジナルTシャツ
- IOC会長・JOC会長署名入参加証明書
- ハンバーガー特別ご招待券

参加費

お一人様:500円(税込)

※支払方法についてはチラシ裏面またはホームページをご確認ください。
※未就学児の参加費は無料となります。

実施プログラム

開会式、オリンピック実施競技体験(陸上競技・ホッケー・テコンドー)、
ジョギング(約3km・約2km)、
オリンピックにチャレンジ(バレーボールレシーブ・Y字バランス対決・回転ジャンプ対決)、
オリンピアントークショー、オリンピアンサイン会、
オリンピックデーラン記念撮影コーナー、スポーツ教室(バレーボール・卓球)



■主催:国際オリンピック委員会、公益財団法人日本オリンピック委員会、NPO法人日本オリンピアンズ協会、新潟市、新潟市文化・スポーツコミッション ■共催:公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本陸上競技連盟 ■主管:新潟市文化・スポーツコミッション ■後援:スポーツ庁、NHK、新潟県、新潟市教育委員会、公益財団法人新潟県体育協会、公益財団法人新潟市体育協会 ■協力:アシックスジャパン株式会社



諸注意 ◎取得した個人情報は、本大会に関する業務にのみ使用いたします。

◎本大会中の写真及び動画を主催者の公式ホームページ、SNS、広告物に使用することがありますのであらかじめご了承ください。

◎上記イベントの内容は予定であり、今後変更する可能性もございますのであらかじめご了承ください。なお変更等が生じる場合は、JOC公式サイト等でもご案内いたします。 <http://www.joc.or.jp/event/>

■参加定員 / 1,000名(先着順)

●定員になり次第締切とさせていただきます。

■参加申込方法 8月15日(火)より申込開始

手順① 参加申込をお願いします

◎電話でのお申込

025-243-4894 (新潟市役所コールセンター)

電話受付時間: 8:00~21:00 (年中無休)

※1回に5名までお申込できます。

◎FAXでのお申込

025-201-7656

下記「参加申込書」に必要事項を記入して、
2017オリンピックデーラン新潟大会受付デスク宛てにFAXください。

※1通の申込書で5名までお申込できます。

手順② 参加費をご入金ください

ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口・ATMにてご送金ください。

◎口座名義: 新潟市文化・スポーツコミッション

◎口座番号: 00590-1-51420

払込取扱票に必要な記載事項

- 申込代表者名 ●郵便番号 ●住所(都道府県名から番地等まで)
- 代表者連絡先電話番号

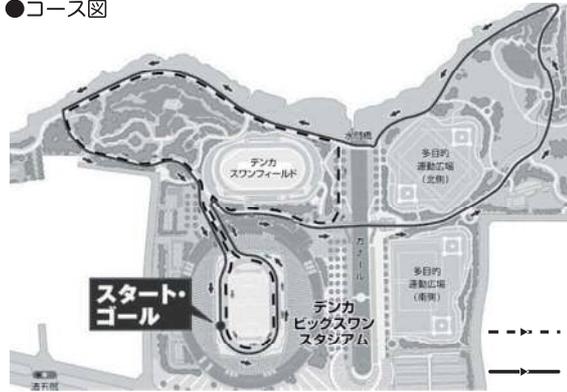
※いずれも、参加申込の「代表者」と同一のものを記載してください。
※払込取扱票は、ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口に備え付けてあります。
※払込手数料は参加者のご負担にてお願いします。
※入金後は参加費の返金はできません。予めご了承ください。

手順③ 参加票をお待ちください

参加申込・入金を確認できた方には、9月中旬以降申込代表者へ順次「参加票」を送付いたします。当日、会場受付までお待ちください。

■締切/申込・入金ともに9月15日(金)まで

●コース図



--- 約2kmジョギング
—— 約3kmジョギング

■参加者へのお知らせ事項

- ①当日は雨天決行ですが、荒天の場合は一部プログラムを変更して実施いたします。
- ②未就学児の申込は無料となります。小学校3年生以下の参加は大人(保護者等)の申込及び同伴、伴走が必要となります。
- ③本大会はオリンピックとのふれあいを通して参加者の皆様にオリンピックやスポーツの楽しさに親しんでいただくことを目的としており、順位や記録を競うものではないため、走行所要タイム及び順位の計測はいたしません。
- ④本年度の参加者TシャツはS、フリーの2サイズとなります。先着順での配布となりますので、当日の配布状況により、事前にご記入いただいてもご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。
- ⑤プログラム参加中は「2017オリンピックデーランオリジナルTシャツ」を必ず着用してご参加ください。
- ⑥荒天の場合のプログラム変更・その他いかなる理由でも入金後の参加費の返金はいたしません。あらかじめご了承ください。万が一、本大会に不参加の場合でも当日会場にて参加Tシャツの引き渡しをさせていただきます。
- ⑦サイン会はジョギングに参加する人のみ参加可能です。当日整理券(定員100名)を先着順で配布しますので、所定の場所で受取ってください。
- ⑧スポーツ教室への申込希望者はジョギング参加が必須となります。※スポーツ教室のみの申込はお受けできません。
- ⑨健康管理は事前にチェックする等各自の責任において参加してください。主催者側では傷害保険に加入いたしますが、万が一疾病・傷害・事故が発生したときは、応急処置と損害保険範囲以外の責任は追えませんのでご了承ください。

※大会受付は8時から開始となります

きりとリせん

2017 オリンピックデーラン新潟大会 参加申込書 FAX 025-201-7656

下記に必要事項をご記入の上、2017オリンピックデーラン新潟大会受付デスクまでFAXにてお送りください。



■申込代表者

※太枠内の事項は払込取扱票にもご記入ください。

(フリガナ)	TEL.	
お名前	FAX.	携帯.
ご住所 〒□□□□-□□□□		

■参加者リスト ◎申込代表者も参加の場合は、必ず下記にご記入ください。

※Tシャツのサイズは2サイズのみとなります。
※スポーツ教室のみの申込はできません。参加希望の方は「スポーツ教室について」をご確認ください。

No.	お名前	年齢	区分	Tシャツサイズ	スポーツ教室 (14:00~15:30)
1	(フリガナ)		<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生 <input type="checkbox"/> 大人	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> フリー	<input type="checkbox"/> バレーボール <input type="checkbox"/> 卓球
2	(フリガナ)		<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生 <input type="checkbox"/> 大人	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> フリー	<input type="checkbox"/> バレーボール <input type="checkbox"/> 卓球
3	(フリガナ)		<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生 <input type="checkbox"/> 大人	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> フリー	<input type="checkbox"/> バレーボール <input type="checkbox"/> 卓球
4	(フリガナ)		<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生 <input type="checkbox"/> 大人	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> フリー	<input type="checkbox"/> バレーボール <input type="checkbox"/> 卓球
5	(フリガナ)		<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生 <input type="checkbox"/> 大人	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> フリー	<input type="checkbox"/> バレーボール <input type="checkbox"/> 卓球

申込代表者のお名前でご参加費の合計金額をご入金ください。

- ◎口座名義: 「新潟市文化・スポーツコミッション」
- ◎口座番号: 00590-1-51420
- ※入金確認後、本エントリー受付とさせていただきます。

参加費合計 ※未就学児の参加は無料となります

(参加人数) 人 ×500円 円

◆スポーツ教室について (参加定員・対象)

- ・バレーボール教室 (定員30名) 対象: 部活動等で経験のある新潟市在住の小学4年生~6年生
- ・卓球教室 (定員30名) 対象: 部活動等で経験のある新潟市在住の小学4年生~6年生

開催場所: 黒埼地区総合体育館

※室内履きをご持参ください

※室内履きとラケットをご持参ください

本大会(併催イベントを含む)に申込をするにあたって、参加者本人及びその全関係者(保護者・所属する団体代表者等)が以下の誓約文を了承したとさせていただきます。なお、誓約文を了承できない場合は、申込をご遠慮願います。
【誓約文】※必ずお読みください。下記事項に同意の上で参加いただくものといたします。

- ◎参加者本人及びその全関係者(保護者・所属する団体代表者等)は、本大会(併催イベントを含む)に参加するあらゆるリスクを十分承知の上で参加し、本大会開催中に発生した如何なる疾患、怪我、事故、事件等については、参加者本人及びその全関係者(保護者・所属する団体代表者等)の責任において処理し、主催者側には一切法的・道義的責任を問わないことを誓約します。また、本大会(併催イベントを含む)中の疾患、怪我、事故、事件等については、主催者側が加入する保険の範囲内での対応とすることを、参加者本人及びその全関係者(保護者・所属する団体代表者等)は了承します。
- ◎本大会(併催イベント含む)で撮影した写真及び動画を主催者の公式ホームページ、SNS、広告物に使用する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ◎取得した個人情報、本大会(併催イベント含む)に関する業務のみに使用いたします。

平成29年8月4日
保健管理課

新潟市特別の理由による任意予防接種費用の助成制度について

- 趣 旨 骨髄移植手術等により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できない場合の再接種について、経済的負担軽減のため、費用の助成を行う。
- 実施日 平成29年8月1日から
(平成29年4月1日に遡り適用)
- 対象者 骨髄移植手術等により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された者
- 年齢要件

予防接種法で定める長期療養に係る対象期間の特例のある特定疾病	
ジフテリア・百日咳・ポリオ・破傷風（四種混合として）	15歳未満
結核	4歳未満
Hib感染症	10歳未満
小児の肺炎球菌感染症	6歳未満
その他の特定疾病	
B型肝炎・麻しん・風しん・水痘・日本脳炎	20歳未満

- 助成額 再接種に要した経費。
ただし、新潟市医師会との委託契約額を上限とする。

お問い合わせ先

新潟市保健所保健管理課感染症対策室

栗原・相馬

電話 025-212-8194（直通）

平成29年8月4日
新潟市文化政策課

第11回「ふるさとへ贈る手紙」作品の募集について

1. 趣旨 人は皆ふるさとを持っています。ふるさとへの想いはそれぞれの心の中に大切にしまわれていて、あまり語られることはありません。
新潟市はそんなふるさとへの想いを広く全国から受け止めていくために、平成19年に「政令指定都市にいがた誕生記念事業」として、「ふるさとへ贈る手紙」事業を創設。事業を通して「心のふるさと新潟市」といった温かな都市イメージを発信していきます。
2. 内容 「あなたのふるさとへの想い」をつづった手紙文を、広く全国から募集し、優秀な作品を表彰します。
入賞作品については、新潟市ホームページ上で公開するほか、作品集を表彰式会場等で販売、多くの方に作品を読んでもいただきます。
※ポスター・チラシの原画は、黒井健氏（新潟市出身・イラストレーター）の書き下ろし作品を使用しています。
3. 募集期間 8月4日（金）～9月30日（土） ※当日消印有効
4. 応募資格 要件なし（国籍、年齢、性別等一切問いません。）
5. 審査員（敬称略）
 - （1）一次審査 若月忠信（文芸評論家）、池主透子（TC-wave 代表）
 - （2）最終審査 新井 満（作家）、星野知子（女優・エッセイスト）
6. 賞及び副賞
 - ・最優秀賞（1名） 新潟市が誇る「食と花の銘産品」
新潟安らぎの湯「岩室温泉」宿泊券（3万円分）
 - ・優秀賞（2名） 「食と花の銘産品」
 - ・奨励賞（10名） 「食と花の銘産品」
7. 入選発表 12月中旬（予定）
8. 表彰式 平成30年1月20日（土）りゅーとぴあ劇場（予定）

お問い合わせ先

新潟市文化政策課 担当：山岸・田村
電話025-226-2563（直通）



第11回

ふるさとへ贈る手紙

作品募集

あなたの
ふるさとへの想いを
綴つづってください



昨年の懸賞漫画作品「ふるさとの味」の主人公のイメージを新潟市出身の絵本作家黒井健さんに描いていただきました。

© KUROI KEN

応募
締切

平成29年

9月30日(土)

最終
審査員

新井
星野

満(作家)

知子(女優・エッセイスト)

※当日消印有効

- ◎ 募集内容 「あなたのふるさとへの想い」を綴った手紙文
- ◎ 応募資格 どなたでも応募できます。(国籍、年齢、性別を問いません)
- ◎ 主催 新潟市 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
- ◎ 後援 新潟日报社 | 朝日新聞新潟総局 | 毎日新聞新潟支局 | 読売新聞新潟支局 | 産経新聞新潟支局 | 日本経済新聞社新潟支局 | NHK新潟放送局 | BSN新潟放送 | N S T | TeNYテレビ新潟 | UX新潟テレビ21 | NCV新潟センター | エフエムラジオ新潟 | FM PORT 79.0 | FM KENTO | ラジオチャット・エフエム新津
- ◎ 協賛 岩室温泉観光協会
- ◎ お問合せ先 〒951-8550 新潟市中央区区学校町通1番町602-1 新潟市文化政策課内「ふるさとへ贈る手紙」係
E-mail bunka@city.niigata.lg.jp HP「ふるさとへ贈る手紙」検索



第11回
「ふるさとへ贈る手紙」
作品募集

誰の心にも「ふるさと」があります。それは生まれ故郷かもしれません。おおかさんの温もりかもしれません。遠く眺めた風景かもしれません。「ふるさと」は、その人それぞれの心に深く刻みこまれている。「自分の原点」ともいえます。あなたのふるさとへの想いを、ことばにしてみませんか。

- ◎ **賞・副賞**
最優秀賞 — 1名 《賞状・新潟市が誇る「食と花の銘産品」をお届けします。さらに、新潟安らぎの湯「岩室温泉」の宿泊券(3万円分)を贈呈します。》
優秀賞 — 2名 《賞状・「食と花の銘産品」をお届けします。》
奨励賞 — 10名 《賞状・「食と花の銘産品」をお届けします。》
- ◎ **審査員**(敬称略) 一次審査員：若月 忠信(文芸評論家) 池主 透子(TC-wave代表) 最終審査員：新井 満(作家) 星野 知子(女優・エッセイスト)
- ◎ **入選発表** 平成29年12月中旬(予定)に新潟市ホームページ、「市報にいがた」で受賞者を発表します。受賞者には別途、直接通知します。
 ※平成30年1月20日(土)に表彰式を行う予定です。
- ◎ **その他** 入賞作品は、新潟市ホームページなどで公開するほか、作品集として表彰式会場等で販売し、多くの方に作品を読んでいただきます。
- ◎ **応募規定**
 - 応募作品は日本語を使用した自作・未発表のものに限ります。また、二重投稿はお断りします。(違反が判明した場合は、受賞後であっても取り消します。)
 - 複数作品の応募も可能です。
 - 作品1点ごとに下記の応募票(タイトル、住所、氏名、年齢などを記載)を1枚添付してください。
 - 応募作品は返却しませんので、控えが必要な方は複写のうえ原本をご応募ください。
 - 入賞作品に関する著作権は新潟市に帰属します。
 - 応募方法
 下記あて先に郵送又は電子メールにてご応募ください。
 作品の1行目にタイトルを記入し、最終行には氏名を記入してください。
 読みにくい漢字にはふりがなをつけてください。
 - ① 手書きの場合 400字詰め原稿用紙使用 5枚以内
 黒のインクまたはボールペンで縦書きとし、楷書ではっきりと記入してください。
 - ② ワープロ等を使用の場合 A4版用紙(横置き)を使用 5枚以内
 1枚につき、20字×20行で縦書き、1文字14ポイント以上とします。
 ※電子メールで応募する場合の件名は「ふるさとへ贈る手紙(氏名)」とし、送付文には応募票と同じ内容を全て記載してください。また、作品本文は添付ファイルでお送りください。
 - 作品の誤字・脱字は事務局で訂正させていただく場合があります。
 - 応募いただいた個人情報は「ふるさとへ贈る手紙」事業のみに使用いたします。
- ◎ **あて先および問合せ先**
 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町 602-1
新潟市文化政策課内 「ふるさとへ贈る手紙」係
 E-mail bunka@city.niigata.lg.jp
 URL <http://www.city.niigata.lg.jp/info/bunka/furusato/>
 HP [ふるさとへ贈る手紙](#) [検索](#)



..... <切り取り線>

第11回「ふるさとへ贈る手紙」応募票 本票を切り取り、作品に添えてご応募ください。

※受付番号	※受付月日	月	日
タイトル	年齢		歳 ※ 9月30日現在
ふりがな	職業または学校名		
氏名			
住所等	〒 TEL () - E-mail		
作品の題材となった「ふるさと」はどんな場所ですか、またはどんなものですか。簡単にご記入ください。 (例：生まれ故郷○○の風景、小学校時代の夏休みなど)			
「ふるさとへ贈る手紙」を何で知りましたか。 (○はいくつでも)	・市報にいがた ・新聞記事(新聞名:) ・雑誌(雑誌名:) ・インターネット ・TV ・ラジオ ・ポスター、チラシ(場所:) ・その他()		

※太枠内のみご記入ください。

配布資料

平成 29 年 8 月 4 日

新潟市文化創造推進課

「水と土の文化創造都市 市民プロジェクト 2017」の実施について

○趣旨 水と土の芸術祭から生まれた市民文化のウエーブを起こし続け、水と土の文化創造都市をさらに前進させるために、市民のグループや団体等自らが企画・運営するプロジェクトを支援する。

○募集した期間 4月21日（金）から5月22日（月）

○実施事業数 21事業（38件応募）

○実施期間 ～12月31日（日）まで

○実施事業内容 別紙チラシ参照

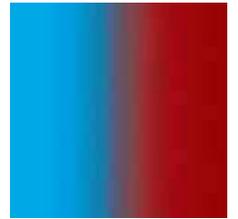
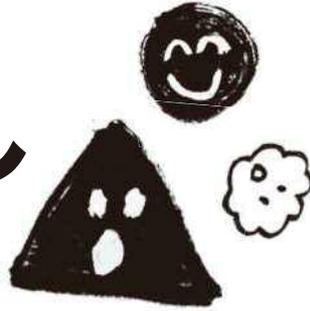
お問い合わせ先

新潟市文化創造推進課 担当：加藤

電話025-226-2632（直通）

新潟生まれ

私たちが発信。



水と土の
文化創造
都市

Creative City of Water and Land - Niigata

みんなでつなぐ



みず つち 2017

市民プロジェクト

新潟市民の有志から選ばれた

21のグループによる多彩なプロジェクト。

水と土の芸術祭2018へ向けて、まちが動き出す。

2017.7.1-12.31

水と土の文化創造都市 市民プロジェクト2017

【お問い合わせ】 新潟市役所 文化スポーツ部 文化創造推進課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所分館 地下1階)
電話:025-226-2632 FAX:025-265-8777
Mail:bunkasozo@city.niigata.lg.jp

市民プロジェクト一覧の
最新情報はこちらからチェック!

「水と土の文化創造都市ウェブサイト」
8月4日時点での情報です。日付・内容
が変更となる場合があります。




beyond
2020

みずつち 2017 市民プロジェクト 一覧

1 北区 福島潟自然文化祭 社会課題解決プロジェクト



福島潟自然文化祭の開催後、新規来場者を獲得するための新たな展開を考えた勉強会を開催し、孤立化や担い手不足等の北区社会課題の解決を図ります。

日 文化祭9/23、勉強会11月
場 水の公園福島潟、水の駅「ビュー福島潟」
関 同実行委員会事務局(小柳) Tel.025-387-1195

2 北区 「ブンナ」一潟に生きる生命たち



豊かな水と生き物の宝庫である福島潟を舞台にし、そこで繰り広げられる生き物たちの生と死の世界を通して、人間の生きざまを演劇で表現します。

日 10/28・29
場 豊栄地区公民館
関 演劇くらぶ「暮の葉」(白神) Tel.090-4730-2817

3 北区 障害のある人の芸能発表会



障害がある人もない人も参加できる「のど自慢大会」、神楽・太鼓などの伝統芸能や踊りを発表する「パリアフリーコンサート」を開催します。

日 12/23
場 北区文化会館
関 NPO法人アートキャンプ新潟(近) Tel.090-1373-9076

4 中央区 ニュー沼垂ラジオ2017 水と土と沼垂



今年は日本画・洋画・写真など地域の作家による「市民ギャラリー開設」や沼垂垂井講座、沼垂のまちあるきなど地域の宝物を紹介します。

日 7/9・16、8/27、9/17・24、10/8・29、
ギャラリー-8/1~10/31
場 なじらね沼垂しんこ屋
関 なじらね沼垂(鈴木) Tel.025-244-7289

5 中央区 とやの潟・いけばなワークショップ ~今ある自然を共に見つめなおす取り組み~



鳥屋野潟の外来種植物を「いける」ことで、潟の現在と未来を見つめ、新たな魅力へと引き上げ、同時に日本伝統文化を再認識するきっかけを作ります。

日 7/16、8/20、9/17、10/15
場 鳥屋野潟公園
関 クールジャパン道場華道部(須田) Tel.090-4526-5344

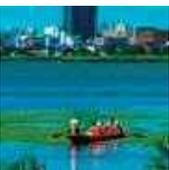
6 中央区 礎窯 2017 ONE MORE CUP STORY



陶芸を軸に、作陶体験・窯焚き・展示会とお茶会等のイベントを開催し、招聘作家二組による作品の展示や、シークレットイベントを行います。

日 7月~11月※詳細日記参照
<https://www.facebook.com/isizuegama>
場 旧礎窯保育園ほか
関 礎窯サポーターズ(下山) Tel.090-4823-8468

7 中央区 鳥屋野潟 ときどき わくわく 潟舟ツアー ~清五郎開拓八人衆を未来に語り継ぐ~



吹き渡る風!きらめく光!飛び跳ねる魚!鳥屋野潟の魅力を満喫する潟舟ツアーを体験。そして、上陸し、清五郎地区を開拓した八人衆に思いを巡らせます。

日 ツアー-8/20、
写真展示7/24~8/20・9/16~10/31
場 コリスカの森、清五郎一本松付近
関 清五郎倶楽部(星) Tel.090-9742-8081

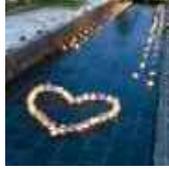
8 中央区 映画監督佐藤真と新潟と ~「阿賀に生きる」25th memorial~



新潟から影響を受けた監督佐藤真による映画「阿賀に生きる」の完成25年の今年、映画・音楽・美術などから佐藤真と新潟の特集イベントを開催します。

日 9/12、9/23~10/6
場 シネ・ウインド、砂丘館ほか
関 新潟と会(平岩) Tel.080-3142-1684

9 中央区 早川堀キャンドルナイト みずつつPRプロジェクト



みなどびあでのプロジェクトンマッピングイベントに合わせて、キャンドルアートの企画を募集。早川堀通りの水辺を幻想的に彩ります。

日 9/17
場 早川堀通り
関 同プロジェクト実行委員会(高取) Tel.025-222-8905

10 中央区 ポートハウス・キャンパス鳥屋野潟



水と土の芸術祭の日比野克彦作品通称ポートハウスで、アーティスト佐藤悠の面白おかしいアート講座「知ったかアート大学」を野外開校。他コガ等も開催します。

日 10/8ほか
場 天寿園裏 清五郎潟
関 明後日朝顔プロジェクトNIGATA (五十嵐) Tel.090-4399-4566

11 江南区 わく灯籠で夕涼み



かつて農作業に使用した田植えわくに灯りを灯した「わく灯籠」を亀田駅西口・東口、亀田排水路公園、亀田本町通りに設置し、灯りの道を創ります。

日 8/1~9/3
場 亀田駅南口、亀田排水路公園、亀田本町通り
関 亀田商工会議所青年部(徳竹) Tel.025-382-5111

12 江南区 横越でんでん祭り ~田んぼで生まれた文化を後世に伝えるプロジェクト~



新潟市の文化遺産の一つ北方文化博物館。周辺の各地域に伝承されている神楽舞、「伊藤家」伝統の三人揃き餅つき、地元野菜料理をお楽しみいただけます。

日 9/10
場 北方文化博物館
関 一般財団法人北方文化博物館(馬場) Tel.025-385-2001

13 江南区 旧米蔵を活用したアートと亀田郷の写真展示



書や版画、作陶展示など、4人の作家による企画展。作家との体験ワークショップや作陶作品を使った食の交流を通じてアートを身近に体感できます。

日 9/16~24、10/6~15、10/27~11/5、11/17~26
場 杜の蔵
関 杜の蔵で食とアートにふれる会(塚田) Tel.025-280-3418

14 秋葉区 小須戸ARTプロジェクト2017



作家・久木田茜氏、都築崇広氏が小須戸地域に滞在し作品の制作・展示を行います。あわせて作品解説ツアーやトークイベント、ワークショップを開催します。

日 9/23~11/5、9/23-30
場 町屋ギャラリー藤原里、小須戸町通り界隈の町屋ほか
関 小須戸コミュニティ協議会(石田) Tel.080-5007-1640

15 南区 白井アートプロジェクト



10月9日(月・祝)開催の「狸の婿入り行列」への参列グッズづくりと、「ためきのまち白井」の商品づくりを行います。

日 7/28~10/8の毎週火・土、
9/16・17、10/9
場 ためきの茶の間(南区白井4347)
関 白井地区コミュニティ協議会(小林) Tel.090-2531-8213

16 南区 みなみらいプロジェクト



現代アートによる新しい取り組み「健康寿命の延伸」プロジェクトを開催。また南区の伝統文化について、関係団体・地域住民・専門家と共に語り合います。

日 11/6~19、12/3
場 天皇堂(南区白根3027)ほか
関 みなみらいプロジェクト(本間) Tel.090-7436-4034

17 西区 2017 内野新川ほたる&写真展



夜の新川を鮮やかに彩る内野新川ほたる&写真展を開催。イベントを通じて新川の歴史や背景を理解し、住民同士の絆を深めます。

日 イルミネーション8/11~19、写真展11/5~11
場 内野野新川、内野まちづくりセンターロビー
関 夢アートうちの(長谷川) Tel.090-7806-7728

18 東区 水と土の象徴である 牡丹山諏訪神社古墳を活かした町づくり



牡丹山諏訪神社古墳で出土した鏡をアルミと鉄で復元し、劇や古墳祭りに活用。町おこしのための同古墳の模型と記念グッズ、英文パンフを作ります。

日 8/5・6、9/2、10/1、11/18、12/9
場 東区役所、新潟大学駅南キャンパスときめいと
関 新潟大学人文学部考古学研究室(橋本) Tel.025-262-6298

19 北区 阿賀野川より「水」と「土」を考える、 第1回阿賀野川大河塾



阿賀野川右岸の「水」と「土」を訪ね、阿賀野川の地理、歴史文化、産業、社会などの光と影を市民とともに現地で考える第1回阿賀野川大河塾を開催します。

日 8/6・24、10/15
場 松浜公民館、クロスバルにいがた、阿賀野川右岸ほか
関 NPO法人新潟水辺の会(加藤) Tel.090-4701-3910

20 北区 まちごと美術館



新潟市内の公共施設・観光施設・商業施設・企業などが美術館に化身、様々な障がい者アートを展示し、まち全体がアートに溢れます。

日 8/26・27、9/1-2
場 北区文化会館、新潟日報メディアシップ、まちごと美術館webサイト(9/1~12/31)
関 株式会社パワハウス(高橋) Tel.025-248-1960

21 南区 秋のグルメクルーズ・川の恵み 食と文化を訪ねる新観光ルート開発



信濃川ウォーターシャトルに乗りながら、永年の治水事業により食・文化に恵まれた産地である信濃川の新たな観光を発するグルメクルーズを開催します。

日 10/29
場 信濃川ウォーターシャトル・ペアトリス、南区農家ほか
関 リバークルーズ愛好会(瀬賀) Tel.025-227-5200

平成 29 年 8 月 4 日
2019 年開港 150 周年推進課

**2019 新潟開港 150 周年プレイベント
「NGT48 お披露目 2 周年スペシャルLIVE」
～みなとまち新潟をもりあげちゃいます！～**

好評につき、チケットは完売しました。

【概要】

- 開催日時 2017 年 8 月 21 日 (月)
1st 公演 12:00～13:20 (11:00 開場)
2nd 公演 16:30～17:50 (15:30 開場)
- 会場 新潟市歴史博物館みなとぴあ 屋外芝生広場特設ステージ
- 有料観覧 各 1,000 人 (合計 2,000 人)
- 内容 NGT48 メンバーによるスペシャルライブパフォーマンス
- 主催 新潟開港 150 周年記念事業実行委員会
- その他 プレイベント当日の 8 月 21 日 午後 3 時 15 分から、みなとぴあ本館セミナー室において、新潟開港 150 周年の広報事業について、記者会見を行う予定です。
詳細については、8 月中旬に別途ご案内いたします。

【問い合わせ先】

新潟開港 150 周年記念事業実行委員会事務局

(新潟市 2019 年開港 150 周年推進課内)

TEL:025-226-2162 E-mail:kaiko150@city.niigata.lg.jp



新潟まつり花火大会 「有料指定席」のご案内

当日券販売します



8月6日(日)に開催する新潟まつりの花火大会の有料指定席を下記のとおり販売します。
(18:00開場, 19:15~20:30打ち上げ)

夏の新潟の夜空を彩る盛大な花火を、間近でお楽しみください!

区分(定員)	販売数	価格	備考
マス席A (8人)	約10	★24,800円/1マス(8人)	平地、シートあり
マス席B (4人)	約20	★12,400円/1マス(4人)	平地、シートあり
イス・テーブル席(6人)	残りわずか	★24,600円/1席(6人)	平地、テーブル1台・パイプイス6脚
ペア席 (2人)	約50	★5,700円/1マス(2人)	緩斜面、シートなし
ブロック席	約100	★2,600円/1人	緩斜面、シートなし
販売日時	8月5日(土)・6日(日)午後1時~5時		8月6日(日)午後5時~
販売場所	万代口観光案内センター(新潟駅前)	有料指定席会場入口(昭和大橋)	
備考	※小学生以上はチケットが必要です(未就学児はひざ乗せ可)。		

【お問い合わせ先】

新潟まつり実行委員会

新潟市観光政策課 ☎025-226-2608

新潟市歴史文化課 ☎025-226-2575

(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



【現地地図】

